

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****
vol.1715 2019/12/18
制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ 久留米市営 第8回 後節 第2日 オッズパーク杯 ★
ミッドナイト競輪

2019/12/☆・19(木)・20(金)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■■ 1R ■■ 出走表 (本命率65%) (発走時間21時07分) (電投締切21時04分)

<展望>『自力を貫く「大井」が押し切る』

予選は鐘前から逃げた④(大井)、結果は113期中里福太郎に捲られ最下位に沈んだが、やるべき事はやった満足感があったのでは、こゝは②(武藤)⑥(井上)が固めてくれるならば、ペース先行に持ち込み悠々押し切っている筋金入りの自力型。(武藤)はお世辞にも良いとは言えないので、対抗に抜擢したのは補充の自力型⑦(西村)、来期は2班にカムバックする実力者は①(後藤)に任されたなら自信ある捲りを狙うのでは。(後藤)なら付いては行ける。今年一杯に成るやも知れぬ⑤(伊郷)③(細川)の南関コンビは最後迄全力勝負。

<出場予定選手コメント>

- × 1 後藤浩二 英輝(田村)は頑張った。こゝは西村君。
- △ 2 武藤嘉伸 井上と話をして大井に成りました。
- 3 細川秀勝 小倉で選手生活を終えます。デニス(伊郷)。
- ◎ 4 大井 崇 何時も通り頑張るとしか言えない。
- 5 伊郷デニス 初日と一緒に自分でやります。
- 6 井上達雄 体調は戻ってる。関東で3番手。
- 7 西村尚文 (自力と思われま)

<展開予想>

←【4】26【7】1【5】3

<穴を探る> (西村)の捲りが狙い。 7=1

2車単 4=7 4-2 4-1

3連単 4-7=12

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 2 1 時 2 9 分) (電投締切 2 1 時 2 6 分)

<展望>『先行職人「田村」が後輩を連れて逃げる』

予選の①(田村)は、115期の新人小畑勝広の突っ張り先行の前に為す術はなかったが、それでも捲りに行ったやる気は貴重で、これが区切りの500勝にマジック14に迫ってる実力・実績か、このレースは同県の後輩⑦(坂野)に任された以上は逃げて夢達成へ一歩前進。(坂野)は付いて行くだけでなく、番手の仕事はやり遂げる。初日は新人蔭野翔太を相手に敢然と逃げた②(伊藤)は近況以上の調子か、⑤(山崎)④(長谷川)を連れて先行した時は、徳島コンビに赤信号が点灯する事も。関東の2人は③(山田)が徳島に行った事で、(長谷川)は(伊藤)の3番手に。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田村英輝 伊藤君に負けない自力で頑張る。
- △ 2 伊藤 司 やるだけの事はやったので。自力。
- 3 山田 武 長谷川君と話をして徳島の3番手。
- 4 長谷川辰徳 前に付いて行けなかった。伊藤さんの3番手。
- × 5 山崎明寛 初日同様、伊藤君の番手です。
- 6 稲葉幸哉 切れ目から無事に走ります。
- 7 坂野耕治 田村先輩にしっかり付いて行きます。

<展開予想>

←【1】73【2】54 6

<穴を探る> (伊藤)には(山崎)。 2=5

2車単 1-7 1-2 1-5

3連単 1-7-25

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 1 時 5 1 分) (電投締切 2 1 時 4 8 分)

<展望>『初日の気配なら「菅原」で大丈夫』

チャレンジにどっぷり浸ってるが、新人相手でも怯む事無く逃げに徹し続けている③(菅原)、予選でも鐘前から好ペースで逃げて、115期でもトップクラスの谷和也の捲りに屈しはしたが、大敗せず4着に粘ったのが今回の調子か、再び⑤(村上)に任されたなら逃げて勝負する。⑥(大河原)迄がライン。今回の成績次第では輪界を去る地元②(西村)は①(菊谷)に頑張っただけで貰うしかないが、初日の脚が現状なのかも。任された(菊谷)は何でもやる気合。⑦(原)はこのラインを選んだ事で、調子は悪くない④(木幡)は中団から空いたコースを伸びて来る。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 菊谷信一 西村さんに任されたので総力戦。
- 2 西村将己 前に離れて済みません。甘えて菊谷君。
- ◎ 3 菅原洋輔 新人に力負けですね。自力で頑張る。
- × 4 木幡幸仁 4番手とは言えない、決めず好位狙い。
- 5 村上輝久 又菅原と一緒にですね、再度信頼。
- 6 大河原和彦 東ラインで北日本の3番手固める。
- 7 原 敬次 西村は勝負駆けでしょう、後です。

<展開予想>

←【1】27 4【3】56

<穴を探る> (菊谷)のパワーを。 1-2 1-3

2車単 3=5 3-1 3-4

3連単 3-5=14

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表（本命率80%）（発走時間22時13分）（電投締切22時10分）

<展望>『好気合「野口」の戦法は先行』

初日予選の⑦（野口）は、敢然と尾崎悠生を突っ張り乍ら出して、計算通り飛び付き、武藤嘉伸と競った時は本命で決まったと思ったのに、伊加哲也の巧妙なテクニックにしてやられ準決に進めなかったが、これが3期目の力なのか、間違いなく仕上がって居り、逃げて人気に応える。番手は先輩①（志村）、予選は危うく失格に成る処を冷静に避けたのは余裕があるからで、誰にも邪魔されないなら逆転は互角以上。この後は④（五十嵐）が主張した事で、初日の伸びは良かった③（内村）は単騎で突っ込む事に。尚長崎コンビは初日と同じ並び。

<出場予定選手コメント>

- 1 志村正洋 3着迄には入りたかった。後輩野口。
- 2 阪本大志 こゝも松尾さんの前で何かします。
- △3 内村哲也 調子は大丈夫。このメンバーなら決めずとしか。
- 4 五十嵐博一 長崎の2人と話をして、神奈川の後。
- ×5 松尾 誠 初日も任せた大志（阪本）にこゝも。
- 6 細川貴雄 布居は頑張ってくれた。決めず。
- ◎7 野口修平 自力で初日の分迄頑張ります。

<展開予想>

←【7】14 3 6【2】5

<穴を探る>（野口）の首位で（五十嵐）。 7-4

2車単 7=1 7-3 7-5

3連単 7=1-34

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表（本命率75%）（発走時間22時35分）（電投締切22時32分）

<展望>『広島の新星「村上竜」は信頼出来る』

立川グランプリを決めた松浦悠士（98期）に貴重なアドバイスを貰ってる⑦（村上）、体は小さいが将来性は大のルーキー、それを証明したのが予選の強烈パワー、こゝは予選で逃げ切ってる①（尾崎）②（布居）が相手ならば、更に気合入れての自力で圧倒的人気に応える。予選は蔦野翔太の捲りに付いて行けた③（岡崎）は、2班に勝負駆けなら離れない事か。展開は（尾崎）か（布居）が逃げて、受けて立つ（村上）は捲りに成りそうなので、敢えて自力型との結びを本命視したもの。（尾崎）の番手は、54歳が信じられない④（川口）で、（布居）には、人格者⑤（垣外中）。

<出場予定選手コメント>

- 1 尾崎悠生 ラインで決めれなかったのは反省。先行です。
- △2 布居 翼 見ての通り好調です。こゝも自力。
- ×3 岡崎哲昌 伊加と話をして、連携ある村上の番手。
- 4 川口輝明 小畑が全てやってくれた。連携ある尾崎。
- 5 垣外中勝哉 2着で人気に応えて良かった。翼（布居）。
- 6 伊加哲也 岡崎さんが村上なら一人でやる。
- ◎7 村上竜馬 反省点もあったが、脚は大丈夫。自力です。

<展開予想>

←【1】4【2】5【7】3【6】

<穴を探る>（村上）の首位で（伊加）。 7-6

2車単 7-1 7-2 7-3

3連単 7-1=23

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 2 2 時 5 7 分) (電投締切 2 2 時 5 4 分)

<展望> 『実力 S 級「谷」はこゝも負けない』

大阪輪界の三羽烏、古性優作・南修二・稲川翔と練習する機会がある①(谷)、その成果がこの成績か、初日予選のハイパワーであれば、余程のアクシデントでも生じない限り再勝は動きそうにない。2度目に成る⑦(吉田)に以前の脚力は望めないなので、前回の高松から一変した②(中里)の逃げか捲りが対抗。初日は案外だった③(大知)は修正するか、前々に攻めた時は(中里)以上に安定してるので。(中里)には⑤(松尾)が行き、(大知)の後位は④(清水)と成り、⑥(岡田)はライン大事に大阪の後を固める事に成ったが、狙いは力の両立。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 谷 和也 ラインで決まり良かった。こゝも決めます。
- 2 中里福太郎 後 2 人と決まりホッとした。自力で決勝進出。
- × 3 大知正和 何とか準決に乗れた。自力です。
- 4 清水正人 小畑君は良い子ですね。こゝは大知君。
- 5 松尾正人 前を抜ける展開だったのに。中里の番手。
- 6 岡田 篤 菊谷のお蔭で準決。大阪の 3 番手。
- △ 7 吉田尚作 翼(布居)が強かった。谷に離れない様に。

<展開予想>

←【1】 7 6 【2】 5 【3】 4

<穴を探る> (谷)が強くて穴は難かしい。

2車単 1-2 1-7 1-3

3連単 1-2=3 7

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 80%) (発走時間 2 3 時 1 9 分) (電投締切 2 3 時 1 6 分)

<展望> 『1 1 5 期のライバル同士で仲良く独占』

初日の予選は捲りを決めた①(蔣野)に対して、⑦(小畑)は鐘前から突っ張り、ペースに入れて強烈に踏み直し、悠々押し切った内容は光ってたので、現時点では(蔣野)の上を行ってると想定。後は自力型⑥(真船)が前で、差脚切れる③(植田)迄が東ライン。⑤(組橋)と2車に成った(蔣野)は、逃げるにしても捲りに成ってもゴール迄を考えて力を出し切れれば(小畑)に先着してる調子であり実力。順当なら 1 1 5 期同士で決まる本命戦だが、1 1 1 期④(中野)にも自力型としての意地があるので、②(本田)の要望に応える積極自力であれば。

<出場予定選手コメント>

- 1 蔣野翔太 小倉は走り易い。同期に負けない自力。
- 2 本田 博 西村が離れるとはね。こゝは中野。
- 3 植田 誠 真船には世話に成るので、こゝは 3 番手。
- × 4 中野真吾 前を取りたかったんですよ、2着ならば。自力。
- 5 組橋一高 村上は強い。連携ある蔣野に付いて行く。
- △ 6 真船拓磨 植田さんに許して貰ったので小畑君。
- ◎ 7 小畑勝広 逃げると決めてた。蔣野さんに負けない自力。

<展開予想>

←【7】 6 3 【1】 5 【4】 2

<穴を探る> (蔣野)の首位で(組橋)。 1-5

2車単 7=1 7-6 7-4

3連単 7=1-4 6